

# The World Citizen

## 平成29年度 第1回学校評価保護者アンケートの結果と改善策について

今回のアンケートは、全校で696人の保護者の方にご回答いただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。お寄せいただいた貴重なご意見をもとに、日々の教育活動の工夫・改善に努めていきたいと考えております。

\* 集計結果は、生徒・保護者の「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計割合(%)です。

評価項目	第1回集計結果		今後に向けての改善策
	前期	後期	
1 子どもは家庭や地域でも自分から進んであいさつをする。	93	91	現在の取組を継続しつつ、より多くの教師が生徒に声かけできるように、あらゆる場面で行う。
2 子どもは家庭や地域でも意欲的に清掃活動に取り組む。	68	63	清掃用具の補充等による環境整備を動機づけにつなげる。保護者による評価が低いので、PTAの力も借りて改善を図る。
3 子どもは学校が好きである。	95	87	現在の取組を継続しつつ、生徒の規則等も見直していく。
4 子どもは英語や外国文化に興味がある。	92	83	現在の取組を継続しつつ、より良い授業を目指し改善を加えながら、より実践的なコミュニケーション場面を想定した活動を増やし、実用能力を高める。
5 イングリッシュキャンプやスピーチコンテスト、海外修学旅行などにより、子どもの国際コミュニケーション能力は高まっている。	90	82	授業と行事を関連付けながら、興味関心や意欲を高められるよう行事の改善や工夫をしていく。
6 学校は、授業や学校行事を通じて我が国の文化・伝統に触れる機会を設けている。	92	84	現在の取組を継続し、各教科ごとに日本及び世界の文化・伝統をより授業内容として取り上げる工夫をする。
7 子どもたちには、確かな学力身につけている。	88	85	現在の取組に加え、個々の生徒の理解度の正確な把握と、それに応じた個別指導を工夫する。
8 英語や数学の少人数学級は生徒の学力向上に効果がある。	95	93	生徒の状況に目を配りながら、現在の取組を継続する。
9 子どもは、自分なりの目標をもって学習に取り組んでいる。	87	86	1学期・夏季休業中における学習成果をふまえ、学習動機にかかわる内容を個人面談に加え、生徒の進路目標をいっそう具体化させる指導を行う。
10 子どもは、毎日家庭学習に取り組む習慣が身につけている。	80	86	生徒が自己有用感を感じる、適切な負荷のかかる課題の課し方を検討する。
11 子どもの様子から、子どもは先生との信頼関係が築けている。	87	86	現在の取組を継続する。
12 学校生活を通して、子どもはクラスの友人とよりよい人間関係を築いている。	94	95	現在の取組を継続しつつ、孤立している生徒がいないか、仕事や役割分担等を公平に行う。
13 子どもは自分の健康に留意して生活している。	86	83	健康関連情報の提供をさらに充実させ、興味関心を喚起する。
14 子どもは、部活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。	95	82	3年生から4年生にかけての部活動加入のスムーズな展開と4年次以降の部活動継続の声掛けを徹底するなど、現状の取組を維持する。
15 学校はいじめ防止に努め、いじめが発生した場合にも解消してくれた。	87	82	現在の取組を継続しつつ、よりきめ細かい対応として生徒への面談等を実施し関係を密にしていく。
16 子どもは、自己を理解したうえで将来の職業を選択しようと考えている。	85	92	前期課程・後期課程ともに「進路サポート」(進路教材)を活用したキャリア教育を進め、生徒一人ひとりの職業観をいっそう深化させる。後期課程のインターンシップ参加者には、その経験をふまえた進路選択を支援する。
17 子どもは、自分自身の進路に関する意識を有している。(後期課程のみ)		94	本校卒業生の進学データや合格体験記を活用し、進学意思をより明確化する。
18 子どもの進路希望を理解している。	84	91	進路講演会等の進路行事後における事後指導を充実させ、次年度の計画立案の参考とする。

19	学校から、生徒・保護者に必要な進路情報の提供を受けている。	77	87	各学年が必要とする進路情報を精査し、学年・学級通信等の内容として保護者に向けて発信する。
20	進路講演会や進路関連行事は、子どもの成長が伺える機会であり有益である。	90	88	現在が大学入試の変革期にあたることをふまえ、それに関する適切な情報を入手し、生徒・保護者に理解を求める。
21	学校のwebページには、新しい情報が定期的に載っている。	87	74	今後も学校行事や関連する情報をタイムリーに更新することを心掛け、特に各分掌・各部活動等の内容の更新、充実を依頼する。
22	保護者向け学校行事は、子どもの成長が伺える機会であり有益である。	96	93	関係各部との連携のもと現在の取組を継続する。
23	学校は、適切に文書やメール等で連絡してくれる。	87	85	一斉メールの運用を適切に行うこと等により、保護者にとって有意義な情報が各部署から発信されるように努力する。
24	学校はPTA(保護者)と連携し、奉仕活動などの地域活動を行っている。	86	73	恒例行事として定着した感のある地域美化活動を引き続き実施するとともに、活動の事実を周知するように努める。
25	交通安全教室や防災避難訓練は子どもの安全意識向上に役立っている。	95	90	現在の取組を継続しつつ、より生徒が実感できる内容にしていく。
26	学校の施設・設備は整備され、安全である。	93	89	より細部にわたる目配りをし、点検が形骸化しないよう留意する。

## ○第1回学校評価保護者アンケート自由記述欄より

多くの貴重なご意見やご提案をいただいております。ご協力いただき、ありがとうございました。その中で、主だった意見とその対応について報告いたします。その他の意見や提案もありたく頂戴いたしました。中には予算等の面で実施が難しいものもありますが、一つ一つ解決に向けて検討し、より良い学校運営に生かしてまいります。

### ○エアコンの使用について

エアコンについてはPTA総会でお知らせしました通り、今年度より県費を稼働費に充てることになり、校内での運用基準も見直しました。省資源・省エネルギーの観点からルールの中で最大限活用しております。また、冬期の暖房についてはヒーターの方が効率的であるのでエアコンは使用していません。加湿器も併用し、できる限り快適な学習空間になるようにしております。

### ○ホームページや通信について

ホームページについては今年度、今まで以上に情報量を増やし、更新回数も可能な限り多くしております。各学年の出来事や生徒の活躍の様子を新着情報として公開しておりますのでご覧いただき、ご意見をいただけると有り難いです。通信については、各学年から月に1度ペースで、そのほか学級や教科、部活動からも出ている場合があります。それぞれ意図的に伝えたい内容ばかりですが、配付時に要点を伝えるなど、配り方にも工夫をしております。

### ○保護者送迎について

「自力通学」という本校の基本方針をご理解いただいた上で、荒天時等にやむを得ず送迎される場合は、北グランド西側の駐車場を利用いただいております。冬期の下校時には門の外には外灯がありませんので生徒の乗降や車の移動には十分お気を付けください。また、北側道路へ停車されますと通行の妨げになり生徒の下校にも影響が出ますのでご遠慮ください。なお、怪我等の場合は中央玄関前まで乗り入れていただくことも可能です。その場合は担任までご連絡ください。

### ○自転車通学について

生徒が安全運転しているにも関わらず、登下校中に交通事故が起きています。そこで、事故の未然防止のために安全意識を一層高める対策をしております。その一つとして通学路の状況について、生徒会の活動で全生徒から危険箇所の情報収集し、安全マップを作成しております。また、同窓会の協力を得て本校近くの道路標示を改善していただいた箇所もございます。なお、自転車は年度初めに各家庭で整備をお願いし学校でも点検しておりますが、毎日使用するものですので定期的に点検整備をすることを願います。

ご協力ありがとうございました。